

# 学校再編の基本計画を策定します

市内小・中学校の通学区域等の再編を審議した「市立学校通学区域再編審議会」は、令和3年3月19日に市教育委員会からの諮問事項に対する答申を行いました。

これまでの再編審議の経過や答申書の内容、今後の学校再編に関する状況についてお知らせいたします。



【3月19日、眞嶋会長から答申】

## ◇再編審議会の検討経過

再編審議会は、令和2年6月から令和3年3月までに施設見学を含め8回開催。

期	日	主な審議内容等
第1回	6月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>正副会長の選任。</li> <li>市立学校の現状等を情報共有。</li> <li>具体的な通学区域の再編などの諮問。</li> </ul>
—	7月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設の現地見学。</li> </ul>
第2回	8月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧市内の2中学校の校地を比較検討。</li> <li>小学校の位置関係の状況を把握。</li> </ul>
第3回	10月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設の防災面を比較検討。</li> <li>小学校再編シミュレーションを比較検討。</li> <li>中学校施設を小学校施設に用途変更する場合を比較検討。</li> </ul>
第4回	12月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校校地の選定評価表による比較検討。</li> <li>小学校候補地の通学区域における考え方を検討。</li> </ul>
第5回	1月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校校地の選定評価表修正。</li> <li>小学校校地の選定評価表の項目検討。</li> </ul>
第6回	2月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校の校地の選定。</li> </ul>
第7回	3月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校校地の選定評価表修正。</li> <li>答申案の検討。</li> </ul>



## 【市民説明会等の開催状況】

市教育委員会では、少子化社会に伴う児童・生徒数の減少に対応した教育環境や義務教育のあり方に関して検討した「大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会」の提言や、「大町市立学校通学区再編審議会」の経過など、検討経過について、各団体からの要望等により説明会等を開催しています。

期	日	説明会等
7月22日		市PTA連合会臨時会長会
7月27日		一中PTA常任委員会
7月29日		保育園連合会役員
9月30日		西小PTA関係者
10月27日		通学区域再編に関する市民説明会
11月25日		大町幼稚園保護者会役員他
12月4日		市PTAとの教育懇談会
1月21日		市議会社会文教委員会との懇談会

## ◇ 答申内容について

再編審議会から、市教育委員会からの3つの諮問事項に対して、それぞれ審議の結果を次のとおり取りまとめて答申いただきました。



### ○ 小学校の通学区域に関すること

小学校の通学区域は、あり方検討委員会の提言を踏まえ、児童数の推移や将来推計、教員の確保、授業内容の充実等のほか、地域とともにある学校づくりの視点等から、次のとおりとすることが望ましい。

- (1) 大町地区と平地区の行政区を一つの通学区域とすることが望ましい。
- (2) 常盤地区と社地区の行政区を一つの通学区域とすることが望ましい。

#### ■ 大町・平地区の児童数の推計

年 度	令和2年度			
地 区	大町地区			平地区
学校名	東小	西小	北小	北小
児童数	71人	245人	140人	131人
	456人			131人
合 計	587人			



年 度	令和7年度			
地 区	大町地区			平地区
学校名	東小	西小	北小	北小
児童数	64人	243人	103人	116人
	410人			116人
合 計	526人			

#### ■ 常盤・社地区の児童数の推計

年 度	令和2年度	
地 区	常盤地区	社地区
学校名	南小	東小
児童数	252人	95人
合 計	347人	



年 度	令和7年度	
地 区	常盤地区	社地区
学校名	南小	東小
児童数	239人	78人
合 計	317人	

※ 基準日は令和2年5月1日。但し、区域外就学除く。

### ○ 小学校、中学校の設置位置に関すること

小学校及び中学校の設置は、立地状況、防災面及び利便性等の基礎的要件や、学校規模・施設状況等の教育環境、通学に関する手段・安全性のほか、児童・生徒や就学予定児童の分布状況などから、次のとおりとすることが適当と考える。

- (1) 小学校の設置位置について

ア 大町地区と平地区の通学区域は、現第一中学校又は現大町西小学校のいずれかとすることが望ましい。

イ 常盤地区と社地区の通学区域は、現大町南小学校とすることが望ましい。

- (2) 中学校の設置位置は、現仁科台中学校とすることが望ましい。

#### ■ 施設の状況

	東小	西小	南小	北小	一中	仁中
校地保有面積	33,500㎡	35,933㎡	35,510㎡	32,347㎡	30,515㎡	35,375㎡
主な改修歴	H22～24 耐震・大規模改造	H13 低学年棟等大規模改造 H27 体育館耐震化	H24 体育館耐震化	H9 高学年棟耐震補強 H24 体育館耐震化	H17 全面改築	H21 全面改築

## 通学区域再編の時期など必要な事項に関すること

- (1) 新校開校にあたっては、教育委員会において基本的な方針等を定めた計画(案)を策定し、保護者や地域住民への説明に努め、十分意見を聞きながら具体的な計画を定めることとされたい。
- (2) 新校の開校時期は、市民理解を得ながら次のとおりとするよう努められたい。
- ア 小学校の新校は、令和7年度を目途に開校するよう努められたい。
- イ 中学校の新校は、令和5年度を目途に開校するよう努められたい。

### ■第一中学校及び仁科台中学校の通学状況

通学手段	第一中学校		仁科台中学校	
徒 歩	下記以外	146 人	下記以外	167 人
自 転 車	中部(稲尾除く)、西原、二ツ屋、花見、大出、北条屋敷、上原、新郷、三日町分水 ※直線距離 2 km以上または 1.5 km以上で実測 2 km以上	61 人	上一、下一(木中)、清水(長畑・大崎・中ノ原)、泉(学校より道のり 2.5 km以上の地域)、山下、館ノ内(学校より道のり 2.5 km以上の地域)	88 人
電 車 (通年・冬期)	—通年— 築場駅：加蔵、青木、中綱 海ノ口駅：西・東海ノ口 稲尾駅：稲尾	12 人	—通年— 安曇杵掛駅：西山、須沼 信濃常盤駅：西山、須沼(一部)、清水(長畑・大崎・中ノ原除く)、下一(木中除く) —冬期— 信濃常盤駅：清水(長畑・大崎・中ノ原)、下一(木中)、上一(一部)	83 人
スクールバス (通年・冬期)	—通年— 鹿島、源汲、中花見、日向山、温泉郷 —冬期— 上原	9 人	—通年— 閨田、曾根原、宮本	7 人
ふれあいバス (冬期)	木崎、森、大出、二ツ屋、新郷、仁科郷、野口花見	17 人	清水(長畑・大崎・中ノ原)、下一(木中)、上一(一部)	1 人

※ 冬期間の電車、スクールバス及びふれあいバス利用者は令和元年度実績。

※ 自転車通学生徒と冬期間のスクールバス及びふれあいバス通学生徒は重複あり。

### 【付帯意見】

- あり方検討委員会での提言を尊重し、幼児教育から義務教育までの一貫した教育の推進や、児童・生徒の公平な学習環境が図られるよう施設の充実に努め、再編を進めていただきたい。
- 学校運営に地域社会の参画を得ながら、地域に根付いたコミュニティ・スクールとしての取組みの一層の充実に努めていただきたい。
- 再編により通学路が変更になる児童や生徒については、安全確保に十分配慮いただきたい。
- 使用されなくなった校舎及び校地の利用については、今後のまちづくりの観点から、市民の意見を十分尊重し、有効に活用していただきたい。
- 新校開校にあたっては、事前に学校間交流などを実施し、児童・生徒の一体感の醸成と不安の解消に努めていただきたい。

## ◇ 「大田市学校再編基本計画」の策定

大田市学校再編基本計画は、大田市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会の報告書（令和2年1月29日）及び大田市立学校通学区域再編審議会の答申書（令和3年3月19日）を踏まえ、次代を担う子どもたちにとって望ましい教育環境の整備と教育の質の一層の充実を目的に、市全体の学校再編に関する基本方針を整理して大田市教育委員会が基本計画を策定します。

## ◇ 「学校再編準備委員会」発足

学校再編準備委員会は、新校開校に向けた検討及び意見集約等の調整機関。新しい学校単位で学校再編準備委員会を設置します。

○組織構成：学校長、運営協議会、コーディネーター、PTA、連合自治会、公募委員等を予定。

○調整事項：閉校・開校の準備、新校の教育課程、制服、学校間事前交流、学校運営協議会、学校施設確認、PTA組織再編等を検討予定。

### 【今後のスケジュール】

	R3.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
学校再編基本計画	計画案				意見募集					
				説明会						
						8月末計画決定				
学校再編準備委員会 (中学校)	広報(7月号)									
				公募委員						
							再編準備委員会発足			

### 学校再編に係る参考資料

#### ◇ 市ホームページ (<https://www.city.omachi.nagano.jp>)

- ・市立学校通学区域の再編審議等の経過について
- ・大田市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会の報告書について
- ・大田市の義務教育に関するアンケート結果について

#### ◇ 広報おおまち

- ・H31.4月号 活力ある教育環境を目指して
- ・R2.1月号 大田市の義務教育に関するアンケート結果
- ・R2.4月号 これからの少子化社会を見据えた義務教育のあり方について
- ・R2.10月号 小・中学校通学区域の再編などを検討

※広報紙は市ホームページからもご覧いただけます。



#### ■ 問い合わせ

大田市教育委員会事務局

学校教育課 学校再編係

TEL 22-0420【内線:614】